

発行者：新津中央コミュニティ協議会(新潟市秋葉区新津本町1-2-39 Tel 0250-24-4219 FAX 0250-24-4229) 発行人：中村信也
URL <https://niitsuchuo.jimdofree.com/>

折り紙による
つるしひなの豪華競演

ほっこり空間を、体験しましたか？



【秋葉区自治協議会 きらめきサポートプロジェクト事業】

(2) 第47号

新津中央コミュニティだより

令和3年3月15日



ほっこい Family

Feel Warm



オールコミ協で飾り付けをおこないました。

令和3年2月1日(月)から3月7日(日)までの35日間
新津地域交流センターほっこり空間で開催されました。大勢
のみなさんから参加していただきました。

昨年ご好評をいただいたこのイベント。つるしひなが
グレードアップされ、個性豊かなものになっていました。
また、昨年を上回るみなさんに見学に来ていただきました。

新型コロナ禍での開催でしたが、この空間で生まれたほっ
こり感を、笑顔と一緒に持ち帰られたなら幸いです。ご協
力ありがとうございました。

TV放映されました。
<Teny テレビ新潟>

2月5日(金) 16時30分ころ
「夕方ワイド新潟一番」内で
紹介されました。

**コミ協出前講座 金森敦子 歴史・文化講演会
新津郷のむかしを探る
「新津郷の村々の成立」**

**講師
金森敦子先生**

好評を博した昨年度に続き、今年度も作家の金森敦子先生をお招きして歴史文化講演会が行われました。90名を超える参加者がありましたが、十分に感染対策をとりながらの開催となりました。今回は《新津郷のむかしを探る「新津郷の村々の成立」》というテーマで、古代から江戸時代にかけ、どの様にして新津に村落ができていったかを、古地図や史料などを使ってわかりやすく解説して頂きました。

なお、3月6日(土)には《「新津郷の洪水 河の脅威・河の恵み」》というテーマで2回目の講演が行われました。

歴史の旅へご招待

日時：令和3年2月6日(土) 14時
場所：新津地域交流センター
文化教養部・新津地域公民館共催

参加者からは多くの質問が

受付時にしっかりと検温と手指消毒を行いました

三密対策で感染防止

皆さん熱心に聴講しています

防犯防災部は活動のねらいとして、次の項目を目標に活動をおこないました。

- 安心・安全なまちづくり
- 防犯防災の意識の向上

各町内における安心安全の推進役として、防犯パトロール時の注意喚起を向上するために不審者情報を収集して共有しました。

4月から11月は早朝児童登校時パトロールを実施、7月には防災意識の向上を目的に、防災ハザードマップに指定されている田家地区の土石流ならびに急傾斜地崩壊危険箇所の現地調査をおこなった。常日頃からハザードマップを活用して異常時対策の重要性を再認識しました。

新型コロナ禍により計画が中止になったものもあつたが部員の皆さんの協力で達成することができました。



防犯防災部

部長：神田英助



部長：三澤栄子



健康福祉部

自学ひろば

例年ないあわただしい状況の中、部員の皆さんとのコミュニケーションもまだ図れていない体制でのスタートでした。

予定した事業は、各専門部をはじめ多くの分野の皆さんのお力添えで行事を終えることができました。ありがとうございました。

これからも参加したすべての皆さんが少しでも笑みが残せるように活動を進めていきたいと思います。

『★かんしゃ・感謝☆』



文化教養部

部長：吉田亮一



令和2年度活動を終えて < 専門部 この一年 >

部長：品田敏昭



環境緑化部

グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展

①第10回グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展の開催

②新津川除草・クリーン作戦への参加・協力

③秋葉山活性化事業「つる切り隊」参加・協力

④新津中央コミ協本部事業への参加・協力

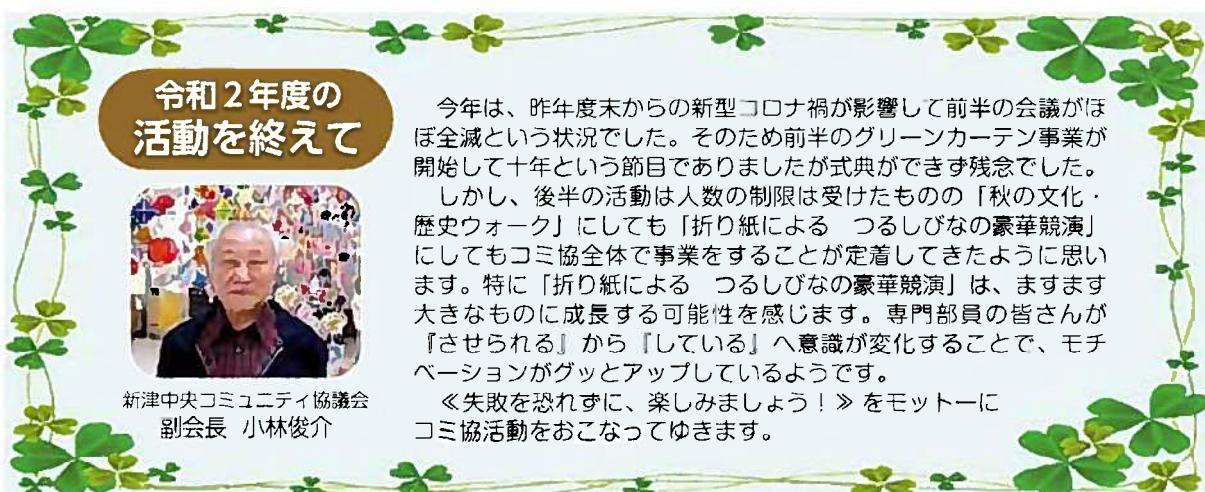
の四つを柱にスタート致しました。

しかしながらスタートと同時に新型コロナ感染が始まり、各種事業が制約されました。その中で、環境緑化部の主事業であり、且つ節目の第10回目を迎えたグリーンカーテン出来映えコンテスト写真展は例年とは違うかたちでの開催となり、フラストレーションの溜まった一年でした。

新年度の環境緑化部の活動は、新型コロナの影響もあり、本部指示を仰ぎつつ、事業を行う予定です。ご協力をお願いいたします。

皆さんと同じように、この一年間はずっと新型コロナ禍での生活を余儀なくされ、普段の生活がいつも通りには出来ませんでした。非常に残念でしたが、健康福祉部の事業も殆ど行う事が出来ませんでした。しかしの中で、緊急情報キットの配布や秋の文化・歴史ウォークのお手伝いなど僅かですが地域の皆さんのお役に立つ事が出来たのではないかと思っています。

今年度はほとんどの事業に心残りがありますが来年度は新型コロナ克服をねがいつつ、しっかりととした環境で地域の皆様の健康増進の一助を担っていきたいと思います。ご協力をお願いいたします。



在郷町小須戸 ひな・町屋めぐり 2021

2/1～3/7

小須戸地区では、小須戸コミ協と商店街などを中心に、ひな祭りイベントが開催されました。

大小さまざまなかたちの段飾りやつるしひな等が、このイベントを盛り上げていました。また、スタンプラリー・ワークショップや着物でまちあるきなどもおこなわれました。



編集後記

令和3年の幕明けは、35年振りに積雪が1mを越える大雪となり、大変な思いをされた方が多かったと思います。また、令和2年度を振り返ると新型コロナ禍により、先の見えない不安感と自粛による閉塞感に苛まれた1年でした。

コミ協の活動も制限され、様々な事業が中止となりましたが、今年度最後の事業である「折り紙による つるしひなの豪華競演」と「金森敦子歴史・文化講演会」は、万全なウイルス対策をとり、大好評のうちに無事終了しました。今号では、その特集を組みましたのでどうぞご覧ください。

来年度は、新型コロナ禍が収束して、穏やかな気候の下で安心して暮らせる期待したいと思います。

【広報部 岡崎 記】